



# DOCOMO TEAM DANDELION RACING

## Team Release

### 予選レポート

## 2018/10/27 Rd-7 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：17℃ 出走台数：19台

「日本一速い男決定戦」全日本スーパーフォーミュラ選手権 2018 シーズンも、いよいよ最終戦「第16回 JAF 鈴鹿グランプリ」をむかえる。

スーパーフォーミュラ最終戦の JAF グランプリといえば、2 レース制で開催されてきたが、今回は 250 km の 1 レースで開催される。

ノックアウト第 1 予選。 DOCOMO TEAM DANDELION RACING の 2 台は、ニュータイヤでコースイン、アタックラップに向けて、セットアップと路面状況を確認しながらタイヤをウォームアップさせる。ところが、第 3 セクターに入った野尻選手のエンジン部分から火災が発生し走行不能に。野尻選手はアタックすることなく、予選を終える事となった。

野尻選手の車両撤去とコース清掃のため予選は 15 分中断。残り 6 分で予選再開された。

松下選手はバランスにやや不満を抱えながらも 5 番手で第 1 予選を通過した。

セットアップに小修正を施し、ノックアウト第 2 予選開始とともにコースインした松下選手は、第 1、第 2 セクターとずば抜けた速さでタイムを更新してゆく。しかし第 3 セクターのスプーンコーナーでバランスを崩し大きくタイムロス。10 番手で予選を終える事になった。

#### 5：野尻 選手 予選不通過 (第 1 予選 トラブルにより走行できず)

金曜日のフリー走行から、予選に向けてチームとともに着実にステップを踏んで臨みました。ですから、予選中のトラブルで走行不能となったことは不完全燃焼ですね。

もし走れていればという気持ちもありますが、決勝に向けてチームは車を完璧に仕上げてください。明日に向けて気持ちを切り替えて、粘りと戦略で上位フィニッシュを目指します。

#### 6：松下 選手 予選 10 位 (第 1 予選 5 位 第 2 予選 10 位) HONDA 勢 4 位

第 1 予選はコースにオイルが残っていて完璧なアタックラップとはいきませんでした。まずまずの感触でした。第 2 予選では、前半は良いタイムを刻んでいたのですが、スプーンコーナーでミスをしてしまい大きくタイムロスしてしまいました。第 3 予選に進む事は十分可能だったと思いますし、自分のミスでチャンスを逃したことは残念です。

明日はタイヤの摩耗をいかにコントロールできるかが、チーム戦略とともに重要なポイントだと思います。とにかく前を目指してレースを面白くします。